

患者ID：@PATIENTID 入院診療計画書 CAR-T療法を受けられる方へ（☐キムリア ☐ブレヤンジ ☐アベクマ ☐イエスカルタ）
血液内科（ ）病棟 （ ）号室 氏名（@PATIENTNAME 様） 説明年月日 年 月 日
病名・症状（ ）入院目的（ CAR-T療法目的 ） 推定される入院期間 約 日 特別な栄養管理の必要性（ 有・無 ）

経過	①入院日（ / ）～リンパ球除去前日	②リンパ球除去療法当日（投与日3～5日前）
達成目標	・治療の流れを知り感染予防行動、リハビリの必要性を理解し実施できる	・身体症状を医療者に報告できる
合併症		抗がん剤の副作用
処置・ 検査	・検温を行います（10時・19時です） ・入院後、採血、心電図、胸部レントゲン検査があります ・中心静脈カテーテルを挿入します ・リハビリを開始します ・歯科口腔外科へ受診します 	・抗がん剤（フルダラ30分+エンドキサン1時間）を3日間投与します ・抗がん剤投与時の検温は投与前、投与15分後、投与終了後に行います 
	・採血は月・水・金です 	
	・体重測定は7時です	・体重測定は7時と15時です
安静度	・制限はありません	
食事	・常食	・生もの禁食（持ち込み食の制限あり）
清潔	・シャワー浴	・抗がん剤投与までにシャワー実施 
看護計画 リハビリ テーション 計画	・病棟オリエンテーションを行います ・持参薬を確認します（内服は自己管理していただきます） ・書類（入院診療計画書、中心静脈カテーテル挿入に関する説明書と同意書、輸血同意書など）に必要事項を記入し医療者にお渡しください ・「CAR-T療法のオリエンテーションを行います ・「CAR-T療法を受けられる方へ」のパンフレットを用いて有害事象について説明を行います ・投与予定の抗がん剤について薬剤師から説明があります ・「11東病棟での感染予防行動について」を遵守し感染予防行動を徹底してください	

注1）診療内容は現時点で考えられるもので、今後検査等を進めていくに従い変更する場合があります。その場合は再度説明いたします。 血液内科 2024.12.26作成 承認番号74005-00
注2）入院期間については現時点で予想されるものです。

主治医		説明看護師署名	
		主治医以外の担当者署名	
上記の通り、診療計画について十分な説明を受けましたので同意します。（		年 月 日）	
本人署名		親族又は代理人署名	

経過	③投与当日	④投与後1日目（ / ）～7日間	⑤投与後8日目（ / ）～退院（ / ）投与後14日目頃
達成目標	・ 身体症状を医療者に報告できる		・ 退院後の生活イメージができる
合併症	インフュージョンリアクションの出現	サイトカイン放出症候群（CRS）・神経系事象（ICANS）・血球減少・感染症・低ガンマグロブリン血症	
処置・ 検査	・ 投与30分前に前投薬を内服します ・ 投与前後で検温を行います ・ 投与中は医師や看護師が立ち合います ・ 心電図と血中酸素濃度のモニターを装着します	・ 約1週間で心電図モニターを除去します （有害事象出現時は心電図モニターの装着を継続する場合があります） ・ 必要時、輸血	・ 必要時、輸血を行います。 ・ 退院までに中心静脈カテーテルを抜去します
	・ 採血は月・水・金+必要時行います		・ 採血は月・水・金です
	・ 体重測定は7時と15時です		・ 体重測定は7時です
安静度	・ クリーン室内です（血圧やSpO2の低下があればベッド上安静）		・ CRSがなく好中球500個/μl以上であれば制限はありません
食事	・ 生ものの禁食（持ち込み食の制限あり）		・ 常食（好中球数に応じて）
清潔	・ 投与日は投与前までにシャワーを実施してください ・ 体調不良時は全身清拭を実施します		
看護計画 リハビリ テーション 計画	・ 投与時間や当日の流れについて説明を行います ・ 有害事象について再度説明を行います ・ 投与日当日に「連絡カード」を配布します ・ 書字確認・ICEスコアについて説明を行います		・ 退院後の生活について説明を行います ・ 連絡カードについて再説明を行います ・ 退院後の体調不良時の連絡先について説明します ・ 気になる点があれば遠慮なく声をかけてください

注1) 診療内容は現時点で考えられるもので、今後検査等を進めていくに従い変更する場合があります。その場合は再度説明いたします。

注2) 入院期間については現時点で予想されるものです。

